

2017年3月期 第2四半期決算

# 説明資料

株式会社 **トクヤマ**

2016年10月28日



# CONTENTS

- 1 2017年3月期 第2四半期決算
- 2 2017年3月期 業績予想修正
- 3 トピックス
- 4 補足資料

# ① 2017年3月期 第2四半期決算

1. 決算概要
2. セグメント別売上高  
／営業利益
3. 営業利益増減分析

# 1. 決算概要

## 連 結（前年同期比）

（億円未満切捨て）  
（億円）

	2016年 3月期 第2四半期累計	2017年 3月期 第2四半期累計	増 減	
			金額	%
売上高	1,491	1,425	△65	△4
営業利益	75	180	+104	+139
経常利益	52	145	+92	+176
親会社株主に帰属する 四半期純利益	27	184	+156	+563
1株当たり当期純利益(円)	8.00	52.28		
為替(円/\$)	122	105		
国産ナフサ価格 (円/kℓ)	48,000	31,400		

### 定性情報(前年同期比)

(売上高) 1,425億円(4%減)

増収要因: 半導体及び太陽電池用多結晶シリコンなどの販売数量増

減収要因: 国産ナフサ価格下落に伴う石化製品の販売価格軟化

(営業利益) 180億円(139%増)

増益要因: トクヤママレーシアの稼働率改善、減価償却費の減少

原燃料価格下落に伴う製造コストの減少

# 1. 決算概要

連 結 (前年同期比)

(億円)

	2016年 3月期 第2四半期累計	2017年 3月期 第2四半期累計	増 減	
			金額	%
売上高	1,491	1,425	△65	△4
営業利益	75	180	+104	+139
経常利益	52	145	+92	+176
親会社株主に帰属する 四半期純利益	27	184	+156	+563
1株当たり当期純利益(円)	8.00	52.28		
為替(円/\$)	122	105		
国産ナフサ価格 (円/kg)	48,000	31,400		

## 定性情報(前年同期比)

(経常利益) 145億円(176%増)

増益要因: 営業利益の増加

減益要因: トクヤママレーシアでの試作費用の増加

(親会社株主に帰属する四半期純利益) 184億円(563%増)

増益要因: 経常利益の増加

トクヤママレーシアのプラントに係る補助金収入、関係会社株式売却益等の計上  
トクヤママレーシアの事業譲渡決定に伴う税金費用の減少

# 1. 決算概要

## 連 結（前 期 末 比）

（億円）

	2016年 3月末	2016年 9月末	増 減
総資産	4,013	3,882	△131
自己資本	514	876	+361
自己資本比率	12.8%	22.6%	+9.8ポイント
有利子負債	2,441	2,198	△242
D/Eレシオ	4.74	2.51	△2.23
ネットD/Eレシオ*	2.38	1.16	△1.23
1株当たり純資産(円)	147.98	193.71	

### 定性情報(前期末比)

\*ネットD/Eレシオ: (有利子負債－現預金・現金同等物・金銭信託) / 自己資本

(総資産)

減少項目: 受取手形及び売掛金、現金及び預金等の減少

(自己資本)

増加項目: 種類株式の発行及び四半期純利益計上による株主資本の増加

(有利子負債)

減少項目: 社債、長期借入金、短期借入金の減少

## 2. セグメント別売上高／営業利益

(前年同期比)

(億円)

	2016年3月期 第2四半期累計		2017年3月期 第2四半期累計		増減			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	%	営業利益	%
化成品	440	36	389	60	△50	△12	+24	+68
特殊品	267	△29	316	33	+48	+18	+63	-
セメント	425	22	395	39	△29	△7	+16	+71
ライフアメニティー	289	36	256	28	△33	△11	△7	△20
その他	267	25	258	26	△9	△3	+1	+6
計	1,691	90	1,617	189	△74	△4	+98	+109
セグメント間消去・ 全社費用	△199	△15	△191	△8	+8	-	+6	-
連結決算	1,491	75	1,425	180	△65	△4	+104	+139

(注)各事業セグメントの売上高・営業利益にはセグメント間取引を含む

(参考)

トクヤママレーシア	36	△64	75	△9	+38	+105	+55	-
-----------	----	-----	----	----	-----	------	-----	---

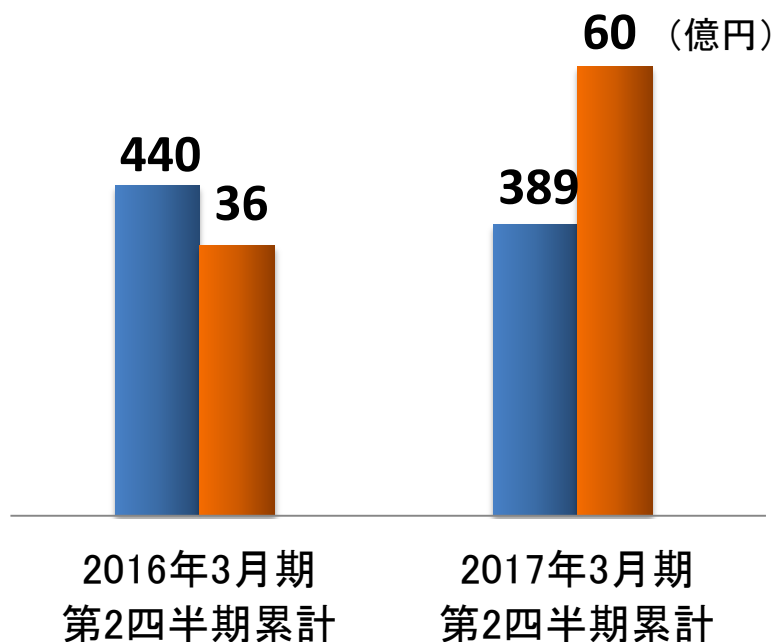
## 2. セグメント別売上高／営業利益

(前年同期比)

### 化成品

### 減収増益

■ 売上高 ■ 営業利益



### 定性情報

- (苛性ソーダ)
  - ・国内出荷は堅調も、販売価格軟化により減収
- (塩ビモノマー)
  - ・アジア向け出荷は堅調も、国産ナフサ価格の下落に伴う販売価格の軟化で減収
- (塩ビ樹脂)
  - ・千葉工場停止等による損益改善
- (ソーダ灰・塩化カルシウム)
  - ・価格是正を行うも、販売数量減で減収

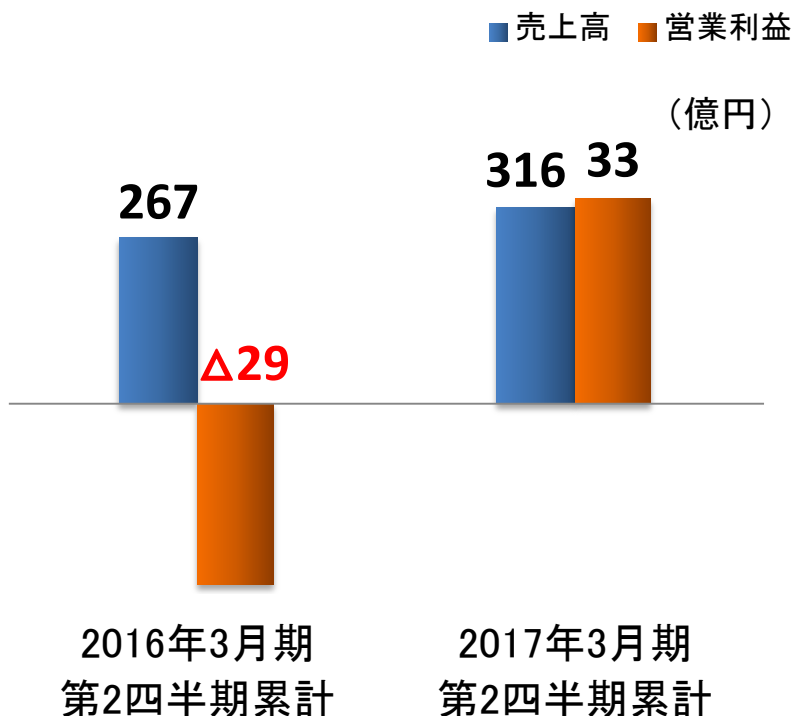


## 2. セグメント別売上高／営業利益

(前年同期比)

### 特殊品

### 増収増益



### 定性情報

(半導体用多結晶シリコン)

- ・スマートフォンなどモバイル機器の高機能化を背景に販売数量増

(太陽電池用多結晶シリコン)

- ・トクヤママレーシアの稼働率改善により、販売数量増

(乾式シリカ)

- ・半導体用研磨材向けで出荷堅調も、円高で減収

(電子工業用高純度薬品)

- ・半導体用途で出荷堅調も、円高で減収

(窒化アルミニウム)

- ・半導体製造装置向けを中心に販売数量増

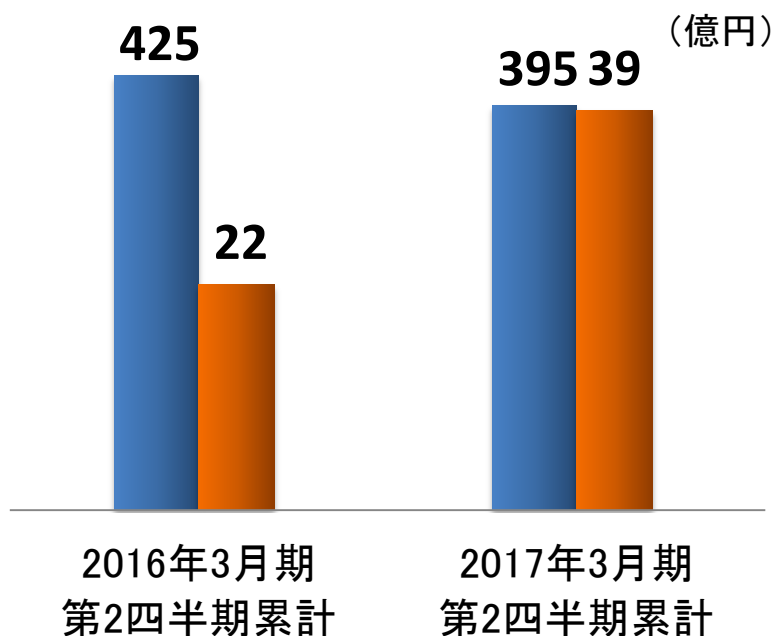
## 2. セグメント別売上高／営業利益

(前年同期比)

セメント

減収増益

■ 売上高 ■ 営業利益



定性情報

(セメント)

- ・需要旺盛なアジア地区への輸出は増加したものの、円高等による輸出価格下落、官公需・民需の低迷による国内出荷の減少で減収
- ・連結子会社は、前年同期の大型案件向け出荷の反動で減収

(資源環境事業)

- ・石炭灰等の廃棄物受入数量増

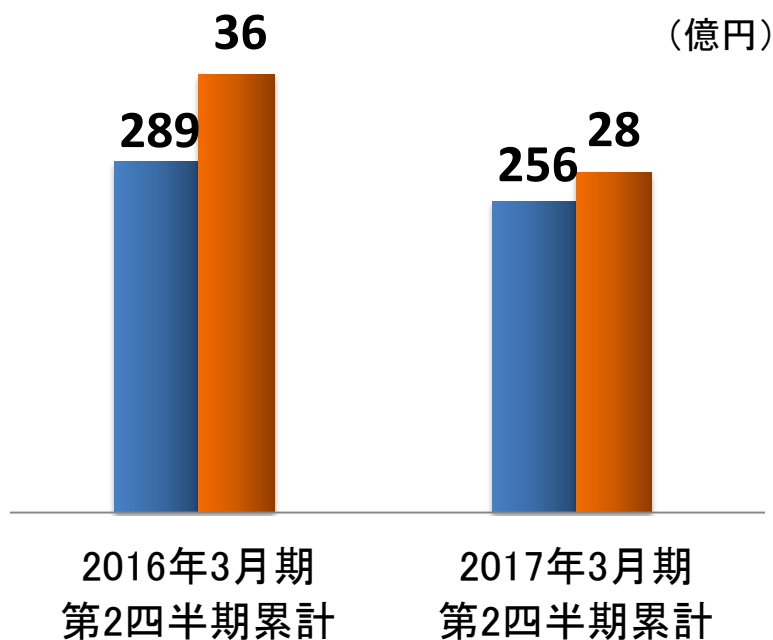
## 2. セグメント別売上高／営業利益

(前年同期比)

### ライフアメニティー

減収減益

■ 売上高 ■ 営業利益



### 定性情報

(医薬品原薬)

・前年同期に好調だったことの反動で販売数量減

(プラスチックレンズ関連材料)

・フォトクロミック材料の販売数量増

(微多孔質フィルム)

・紙おむつ向けの販売数量減

(ポリオレフィンフィルム)

・コンビニ向けを中心に出荷堅調

・原料価格下落に伴う販売価格の軟化

(歯科器材)

・新製品、海外向けの販売数量増も円高進行で売上高は横ばい

(医療診断システム)

・前年同期の大型案件の反動で販売数量減

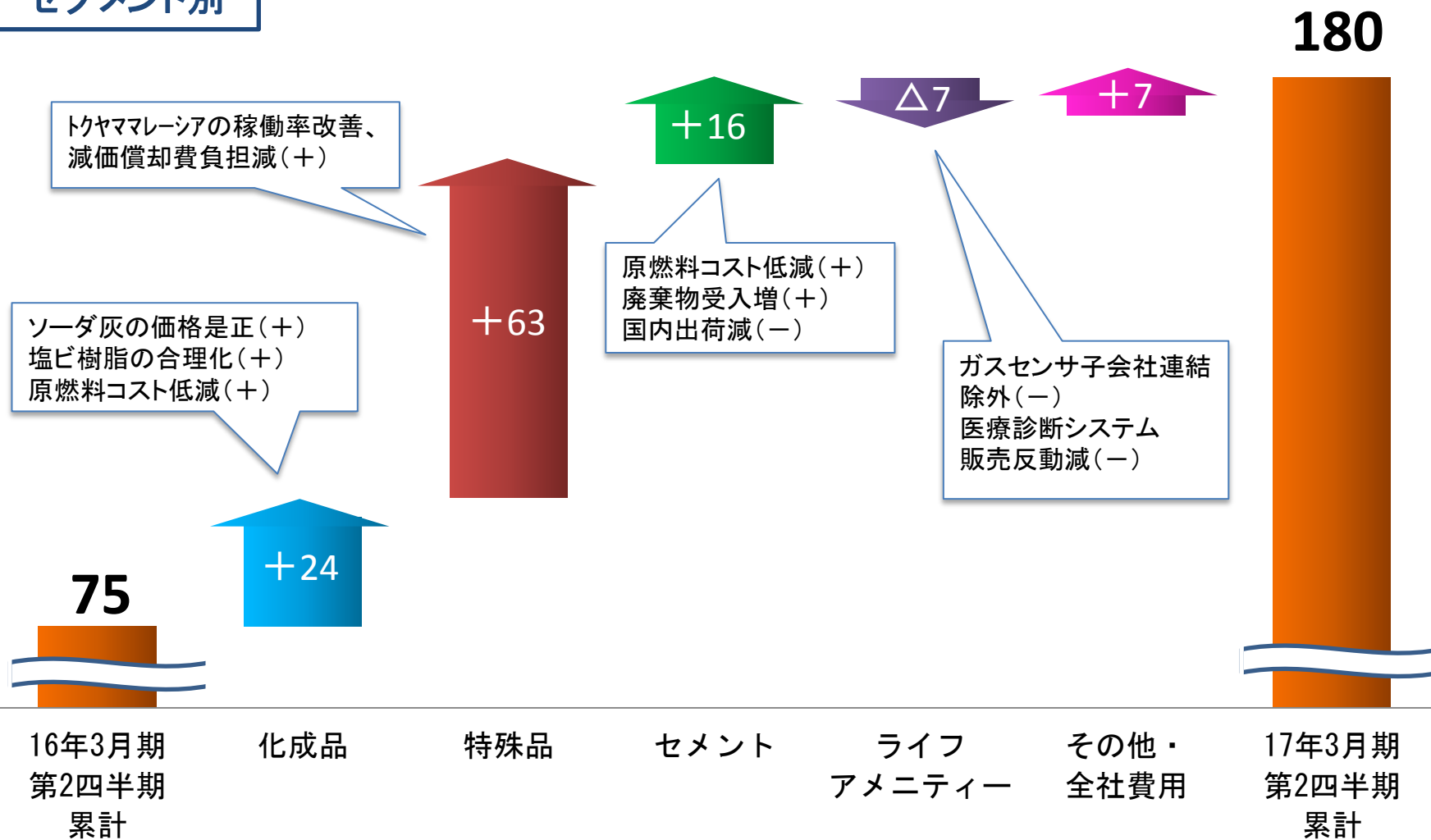
(ガスセンサ)

・フィガロ技研が持分譲渡により2Qから連結除外

# 3. 営業利益増減分析

(前年同期比) (億円)

## セグメント別



## **2** 2017年3月期 業績予想修正

- 1. 業績予想修正**
- 2. セグメント別業績予想修正**



# 1. 業績予想修正 連結（前回予想比）

(億円)

	2017年 3月期 予想 (5/12公表)	2017年 3月期 予想(10/28修正)	増減	2017年3月期 第2四半期累計
売上高	3,020	2,910	△110	1,425
営業利益	320	330	+10	180
経常利益	270	270	0	145
親会社株主に帰属する 当期純利益	170	210	+40	184
1株当たり当期純利益(円)	46.68	58.18		52.28
為替(円/\$)	110	103		105
国産ナフサ価格 (円/kℓ)	35,000	32,200		31,400

## 修正の理由

(売上高)

減収要因: セメント等の販売数量減  
円高による輸出価格下落

(営業利益)

増益要因: 石化製品の損益改善  
減益要因: 円高による輸出価格下落

(親会社株主に帰属する当期純利益)

増益要因: トクヤママレーシア事業譲渡決定に伴う税金費用の減少

トクヤママレーシアにおける補助金  
収入等の特別利益の計上

減益要因: トクヤママレーシアの事業譲渡に伴う  
損失

## 2. セグメント別業績予想修正 (前回予想比)

(億円)

	2017年3月期予想 (5/12公表)		2017年3月期予想 (10/28修正)		増 減		2017年3月期 第2四半期累計	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
化成品	810	100	800	115	△10	+15	389	60
特殊品	670	70	640	65	△30	△5	316	33
セメント	870	80	820	75	△50	△5	395	39
ライフアメニティー	520	50	500	50	△20	0	256	28
その他	530	45	520	50	△10	+5	258	26
計	3,400	345	3,280	355	△120	+10	1,617	189
セグメント間 消去・全社費用	△380	△25	△370	△25	+10	0	△191	△8
連結決算	3,020	320	2,910	330	△110	+10	1,425	180

(注)各事業セグメントの売上高・営業利益にはセグメント間取引を含む

(参考)

トクヤママレーシア	110	△40	115	△32	+5	+7	75	△9
-----------	-----	-----	-----	-----	----	----	----	----

### ③ トピックス

1. トクヤママレーシア
2. 徳山製造所コスト削減活動  
「BRIGHT-II」





# 1. トクヤママレーシア

## 今後のスケジュール

年度	2015年度(16/3)	2016年度(17/3)
実績及び 予定	(3Qで減損処理)	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 9/28 OCI社への譲渡を決定</li> <li>▶ 10/7 第三者割当増資(1回目) (当社の持分:83.5%)</li> <li>▶ 3/31 第三者割当増資(2回目) (予定) 全持分をOCI社へ譲渡</li> </ul>

## 収益計画

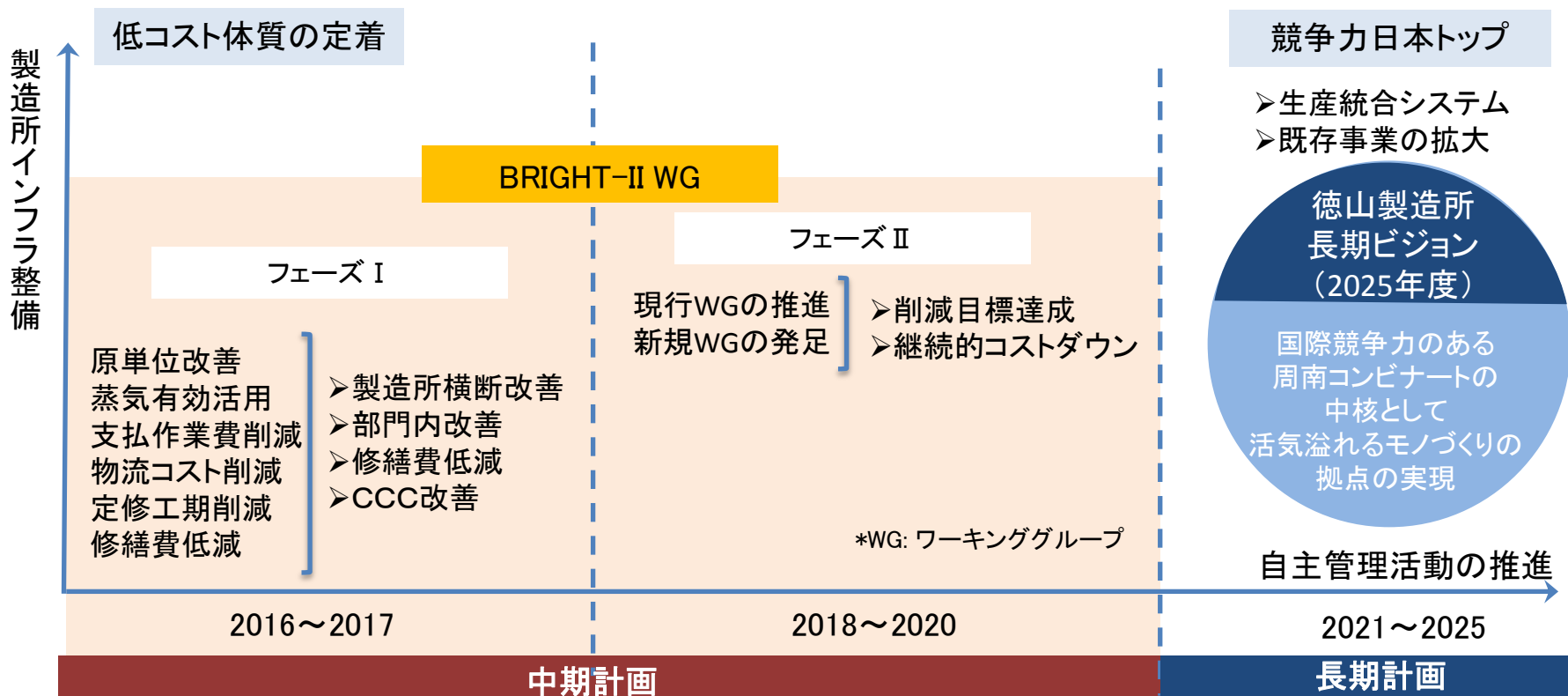
	(実績)	(上期実績)	(下期予想)	(通期予想修正)	(前回通期予想)
売上高(億円)	88	75	40	115	110
営業利益(億円)	△102	△9	△23	△32	△40
太陽電池用 多結晶シリコン市況	US\$14.6/kg	US\$15.7/kg	US\$13.5/kg	US\$14.6/kg	US\$13.5/kg
販売数量	5,000トン	5,000トン	3,300トン	8,300トン	8,000トン
為替(円/US\$)	120	105	100	103	110
為替(円/MYR)	30	26	25	25	28

## 2. 徳山製造所コスト削減活動「BRIGHT-II」

- 競争力日本トップを目指し、徳山製造所の原単位や主要コストの部門横断的改善を目指す活動「BRIGHT-II」がスタート

<b>目的</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・製造原価の削減</li> <li>・全体最適を考慮したコスト削減</li> </ul>	<b>目標</b>	40億円のコスト削減 (2020年度、2015年度比)
-----------	---	-----------	--------------------------------

### BRIGHT-IIの中長期ビジョン



Chemistry with a heart

**TOKUYAMA**



A photograph of an industrial facility, likely a chemical plant, featuring a tall, green-painted metal structure with a walkway and various pipes and tanks. The sky is blue with some clouds.

## 4 補足資料

1. 連結財務諸表(要約)
2. キャッシュ・フローの状況
3. 営業外損益の内訳
4. 特別損益の内訳
5. 主要指標
6. 業績推移
7. 主要原燃料価格推移
8. 設備投資額・減価償却費推移
9. 有利子負債残高推移
10. 業績予想修正(上期・下期)
11. 主要グループ会社売上高
12. 多結晶シリコン市場動向

4 補足資料

# 1. 連結財務諸表(要約)

## 損益計算書

(億円)

	2016年3月期 第2四半期	2017年3月期 第2四半期	増減	
			金額	%
売上高	1,491	1,425	△65	△4
売上原価	1,101	954	△147	△13
販管費	313	291	△22	△7
営業利益	75	180	+104	+139
営業外損益	△22	△35	△12	-
経常利益	52	145	+92	+176
特別損益	6	59	+52	+814
税前三半期純利益	59	204	+145	+246
法人税等	31	19	△11	△37
親会社株主に帰属する 四半期純利益	27	184	+156	+563

4 補足資料

# 1. 連結財務諸表(要約)

## 貸借対照表

(億円)

	2016年 3月末	2016年 9月末	増減	
			金額	%
資産合計	4,013	3,882	△131	△3
流動資産	2,437	2,315	△121	△5
有形固定資産	1,197	1,174	△23	△2
無形固定資産	63	55	△8	△14
投資その他の資産	314	336	+22	+7

	2016年 3月末	2016年 9月末	増減	
			金額	%
負債合計	3,411	2,921	△489	△14
流動負債	1,132	747	△384	△34
固定負債	2,279	2,173	△105	△5
純資産合計	602	960	+358	+59

#### 4 補足資料

## 2. キャッシュフローの状況

連 結

(億円)

	2016年 3月期 第2四半期 累計	2017年 3月期 第2四半期 累計
営業活動によるキャッシュ・フロー①	102	41
投資活動によるキャッシュ・フロー②	△62	△7
フリー・キャッシュ・フロー③(①+②)	40	34
財務活動によるキャッシュ・フロー④	△178	△53
現金及び現金同等物に係る換算差額⑤	△1	△10
現金及び現金同等物の増減額⑥(③+④+⑤)	△139	△30
現金及び現金同等物の期首残高⑦	1,161	1,211
連結の範囲変更及び連結子会社の決算期変更に伴うに伴う増減額⑧	0	0
現金及び現金同等物の期末残高⑨(⑥+⑦+⑧)	1,021	1,181

4 補足資料

### 3. 営業外損益の内訳

連 結  
(前年同期比)

(億円)

		16年3月期 第2四半期 累計	17年3月期 第2四半期 累計	差損益	備 考
営業外収益	受取利息・配当金	3	1	△1	
	その他	15	18	+2	受取補償金 +4 為替差益減 △4
	計	18	20	+1	
営業外費用	支払利息・社債利息	24	21	+2	
	その他	17	33	△16	試作費用 △13
	計	41	55	△13	
営業外損益		△22	△35	△12	

(注) 差損益の表示は、利益を+、損失を△としている



4 補足資料

# 4. 特別損益の内訳

連 結  
(前年同期比)

(億円)

	16年3月期 第2四半期 累計	17年3月期 第2四半期 累計	差損益	備 考
特 別 利 益	14	64	+50	補助金収入 +22 関係会社株式売却益 +19 債務取崩益 +12 購入契約損失引当金戻入額 △6
特 別 損 失	7	5	+1	固定資産減損損失減 +5
特 別 損 益	6	59	+52	

(注) 差損益の表示は、利益を+、損失を△としている

## 5. 主要指標①

連 結  
(前年同期比)

		2016年3月期 第2四半期累計	2017年3月期 第2四半期累計	増 減
設備投資額	億円	53	60	+6
減価償却実施額	億円	104	69	△34
研究開発費	億円	44	38	△6
金融収支	億円	△20	△19	+0

## 5. 主要指標②

連 結  
( 前 期 末 比 )

		2016年3月末	2016年9月末	増 減
有利子負債	億円	2,441	2,198	△242
期末人員	人	5,759	5,464	△295

## 5. 主要指標③

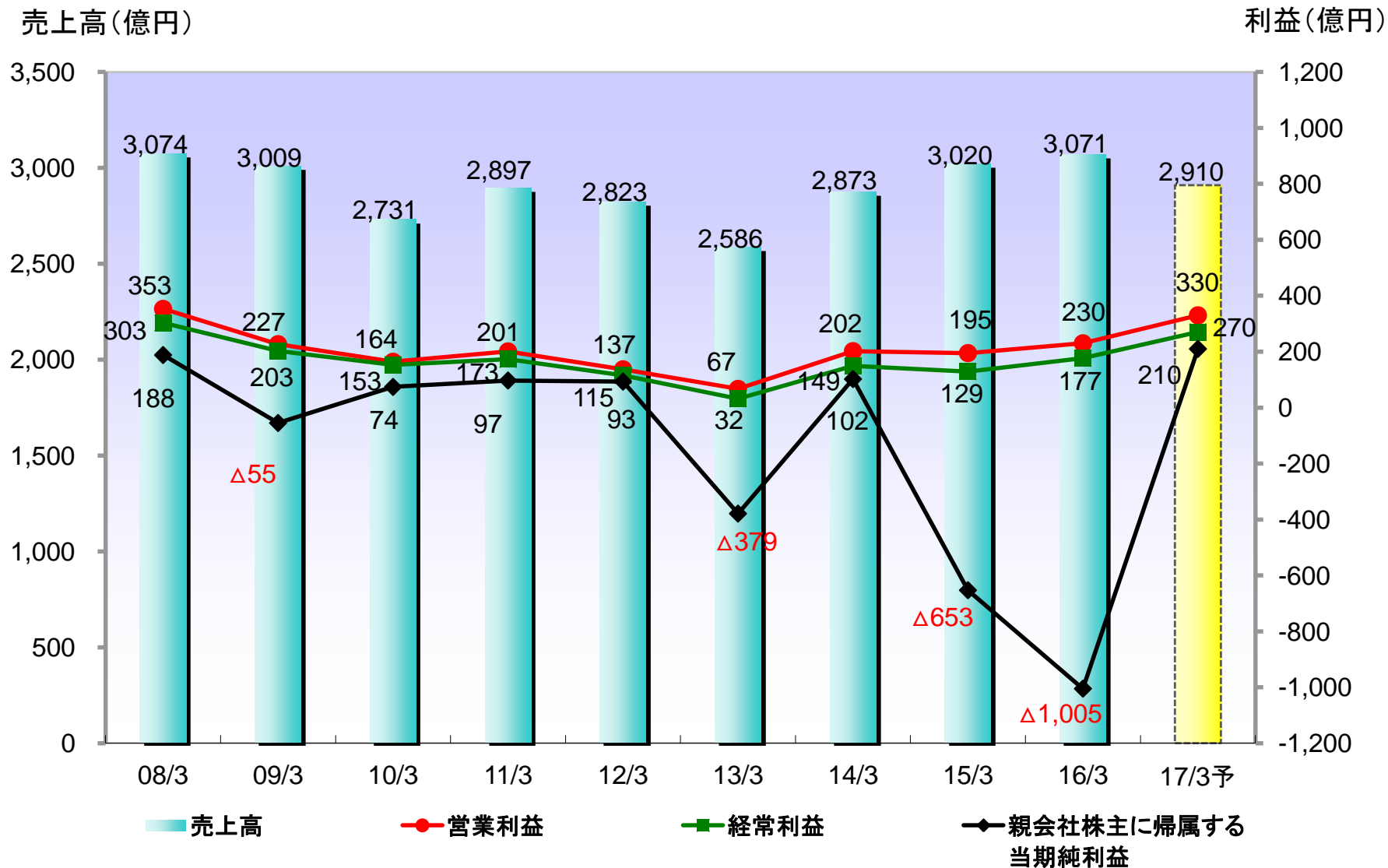
連 結  
(予想の前期比)

(億円)

		2017年3月期 予想	2016年3月期 実績	増 減
設備投資額	認可枠合計	134	—	—
	見込(17.3期) 実績(16.3期)	191	139	+51
減価償却費		143	200	△57
研究開発費		79	85	△5

# 6. 業績推移

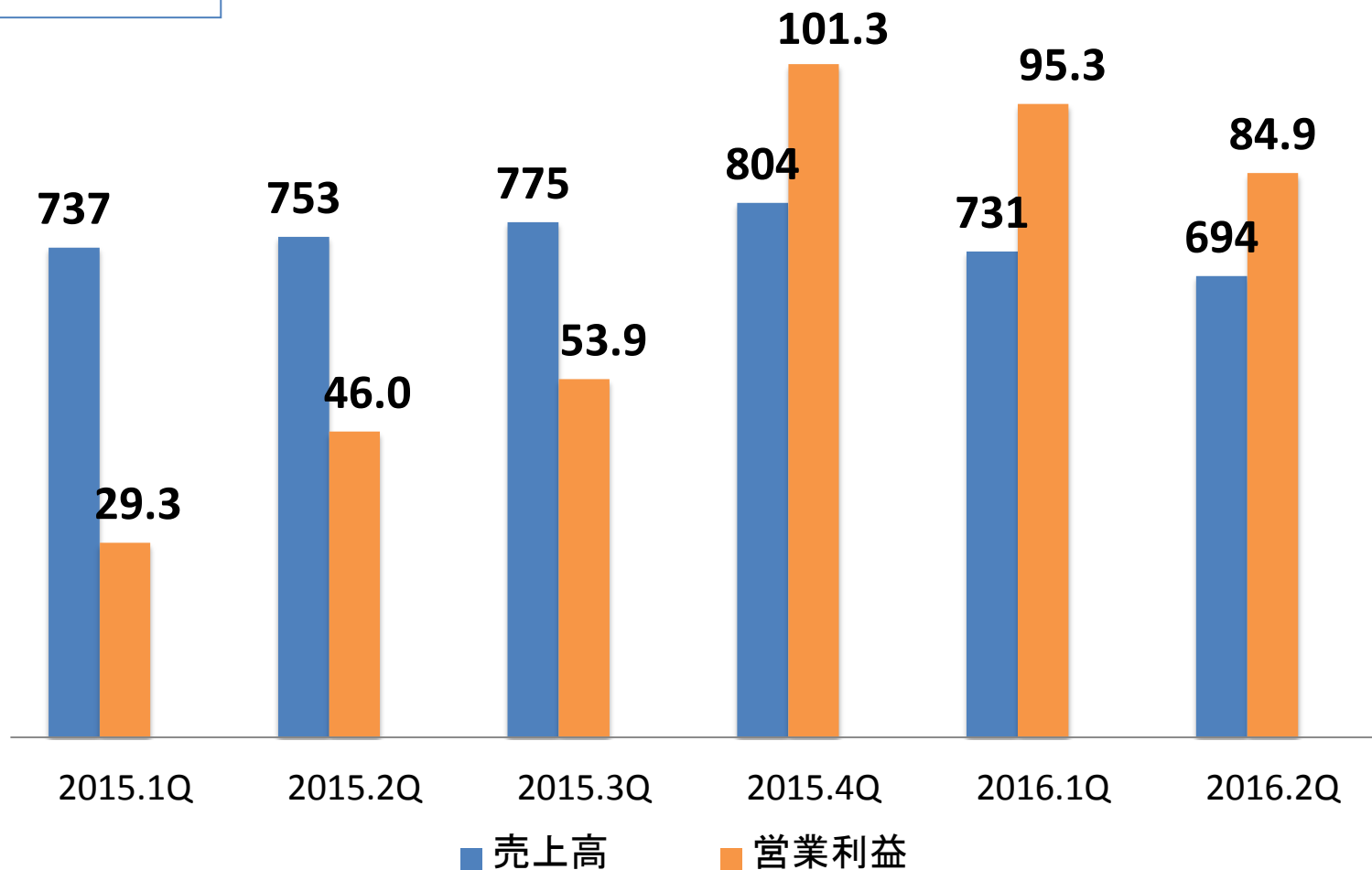
連 結 ( 通 期 )



## 6. 業績推移 ( 四 半 期 )

連結

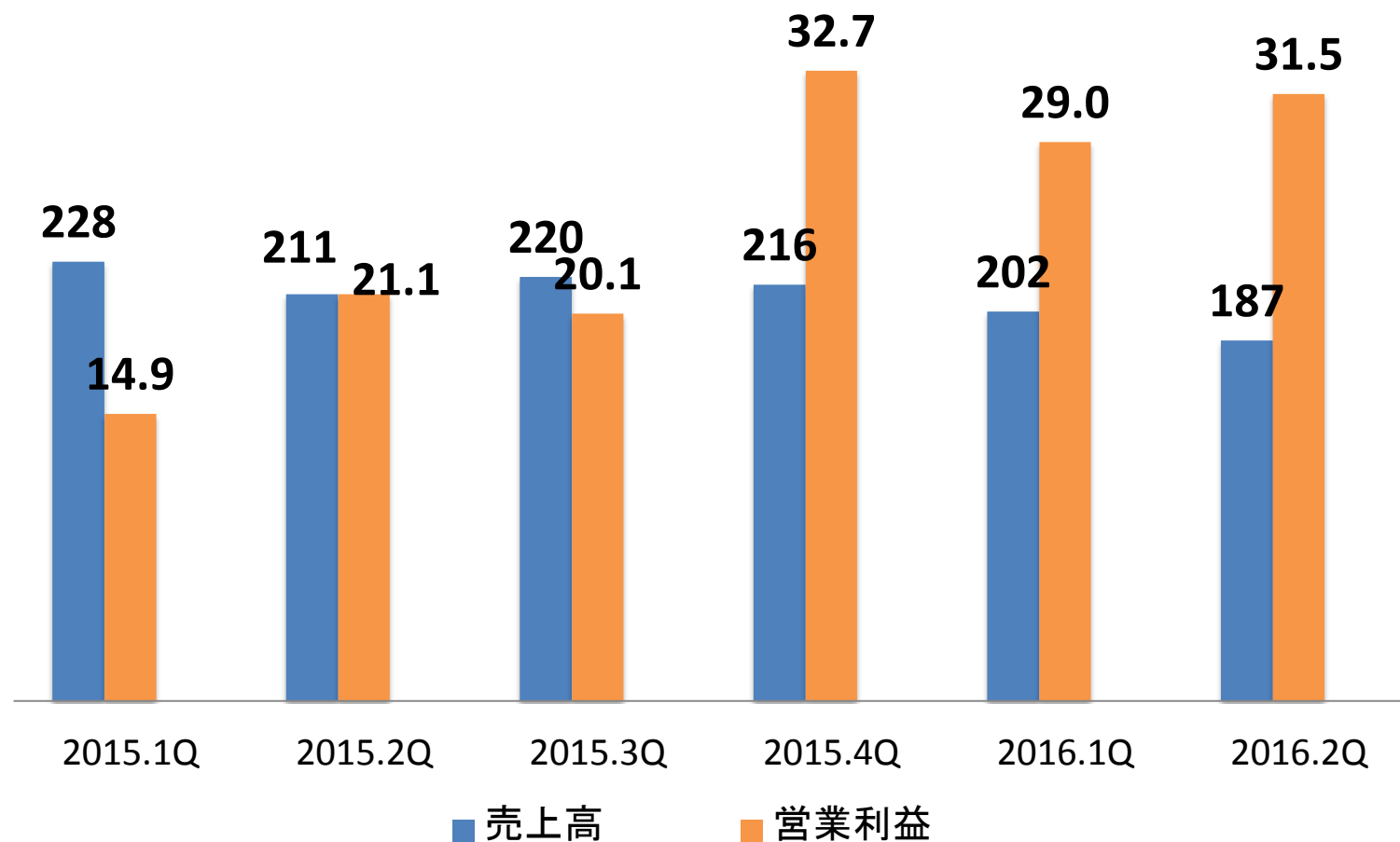
(億円)



## 6. 業績推移 ( 四 半 期 )

### 化成品

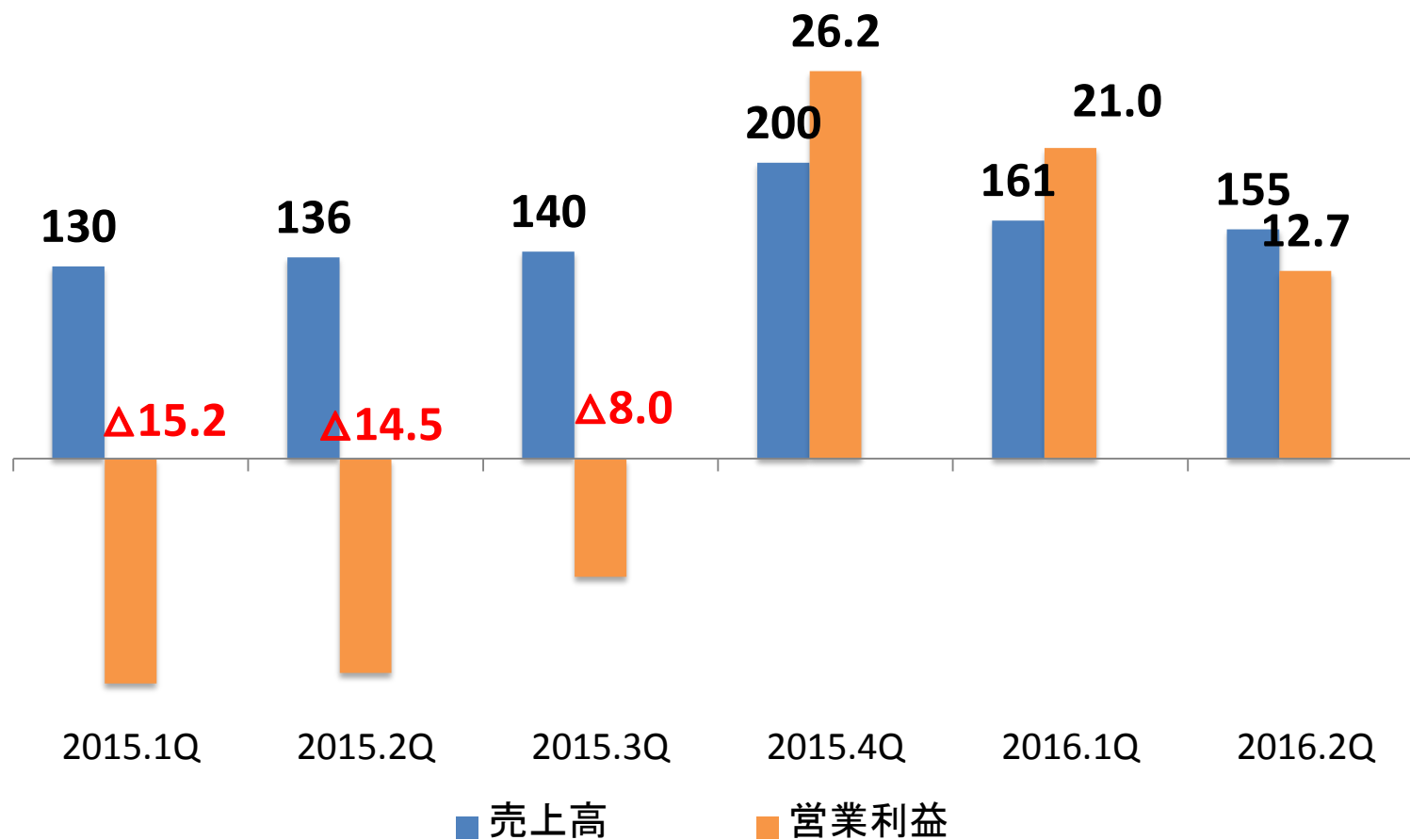
(億円)



# 6. 業績推移 ( 四 半 期 )

## 特殊品

(億円)

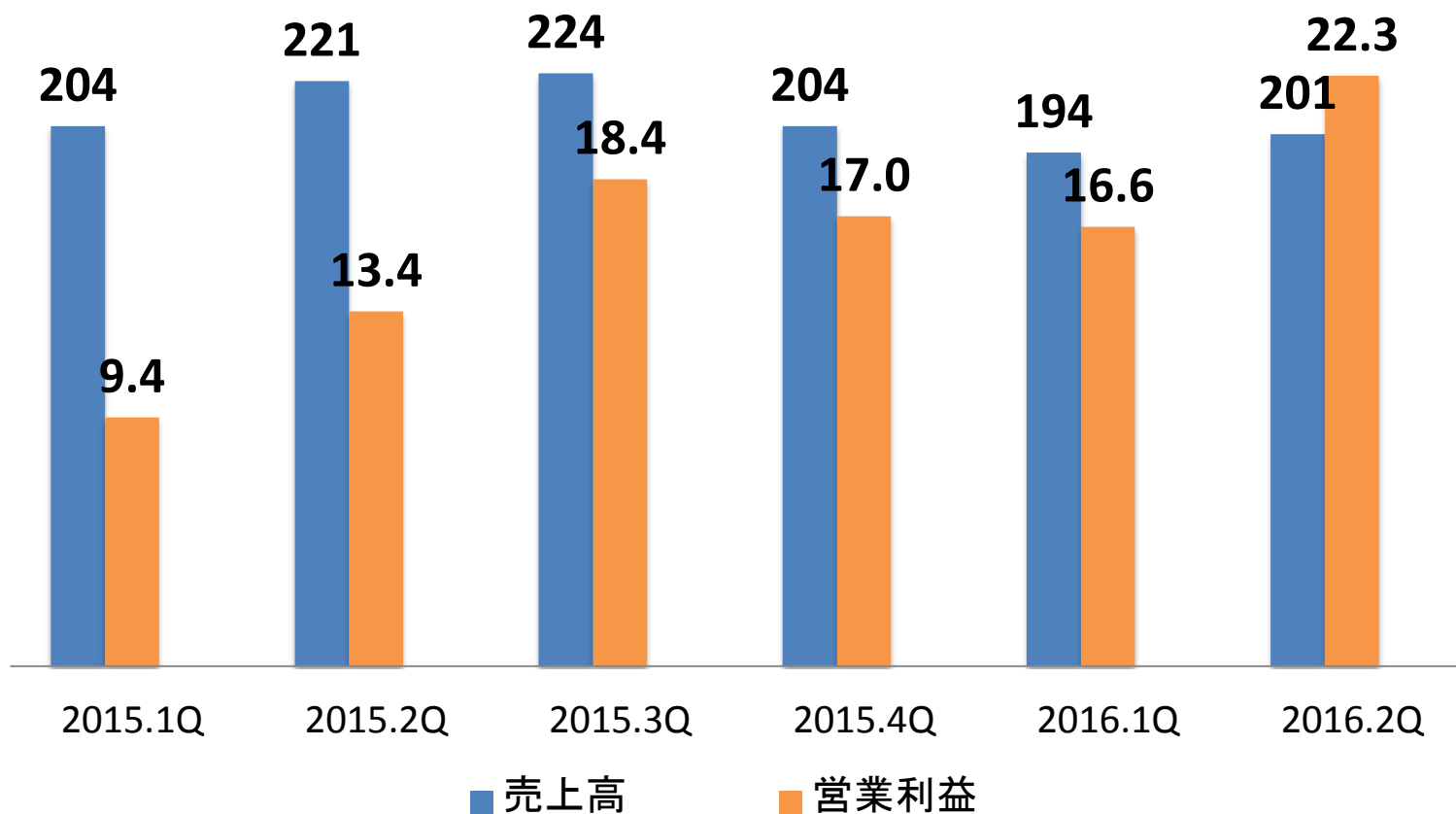




# 6. 業績推移 ( 四 半 期 )

## セメント

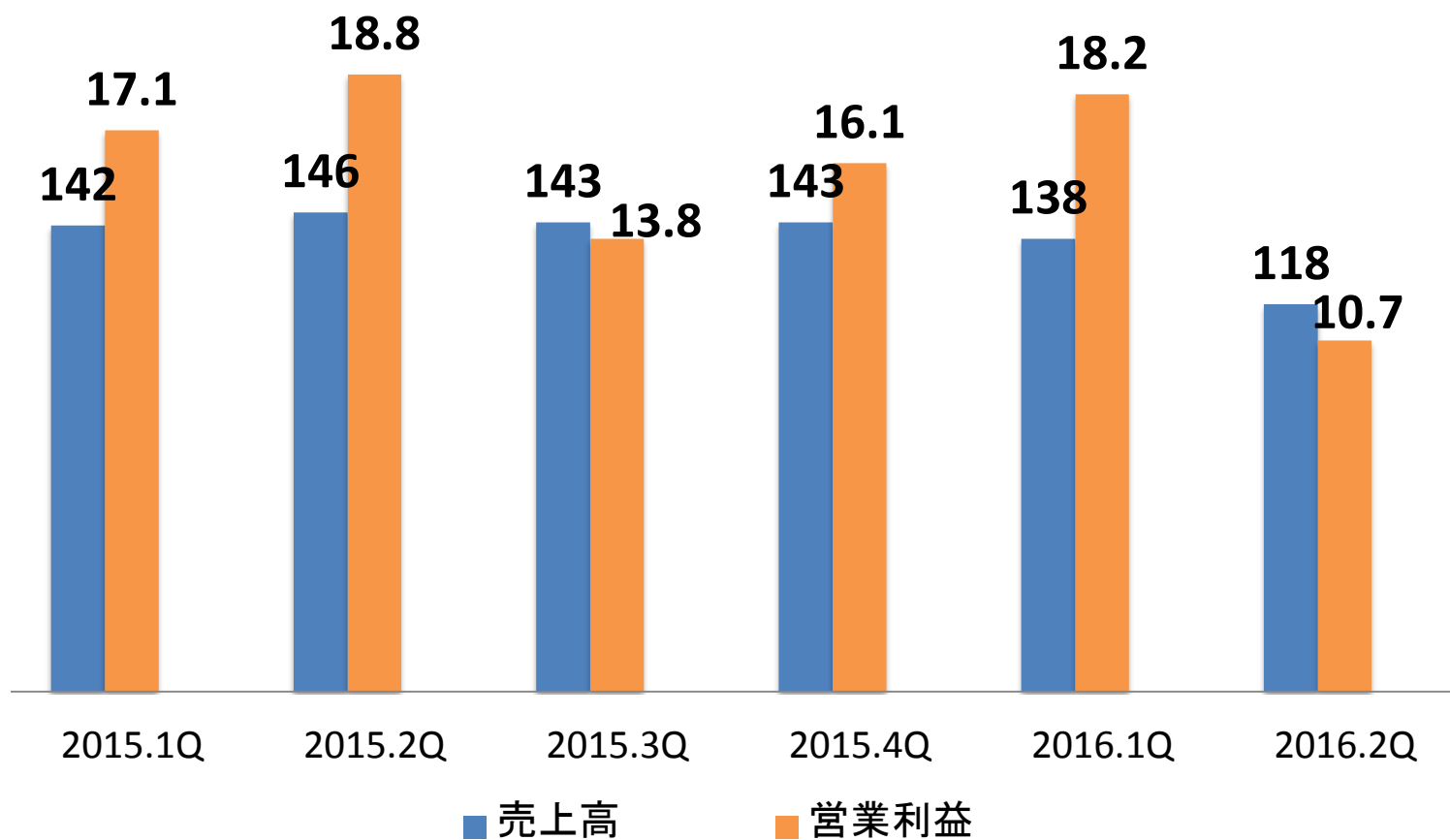
(億円)



## 6. 業績推移 ( 四 半 期 )

### ライフアメニティー

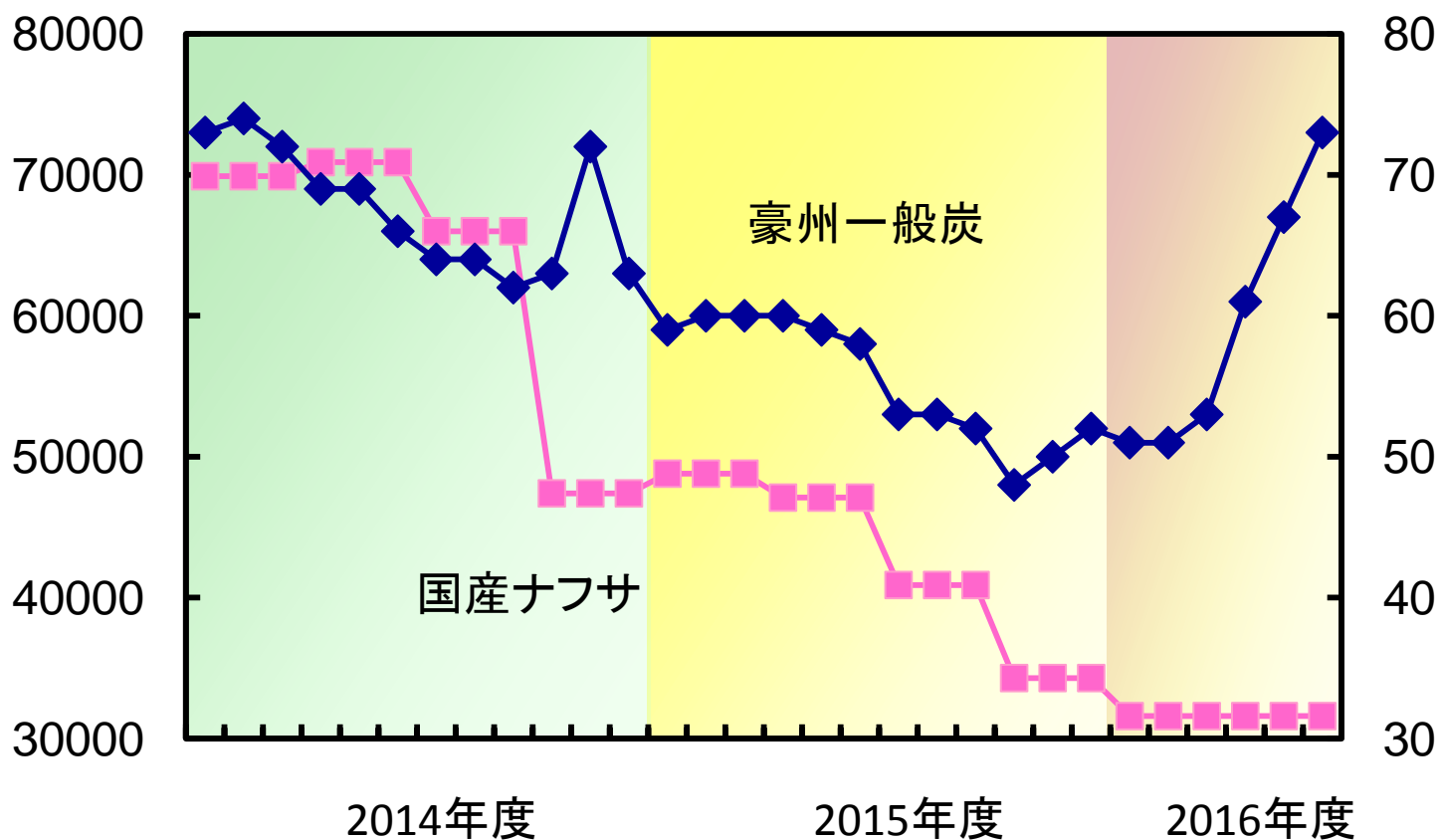
(億円)



# 7. 主要原燃料価格推移

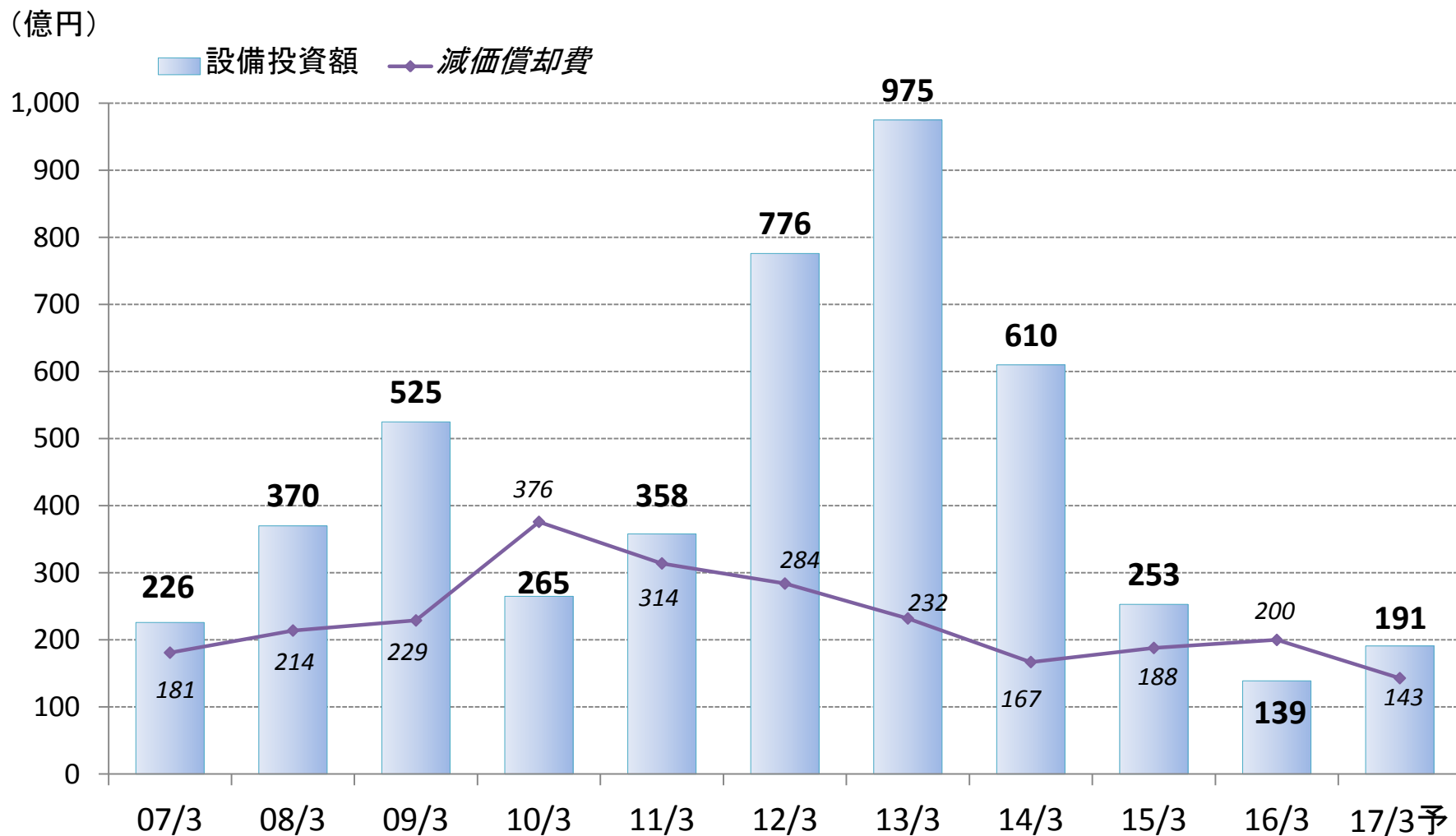
国産ナフサ価格  
(円/kl)

豪州一般炭スポット価格  
(\$/トン)



# 8. 設備投資額・減価償却費推移

連 結

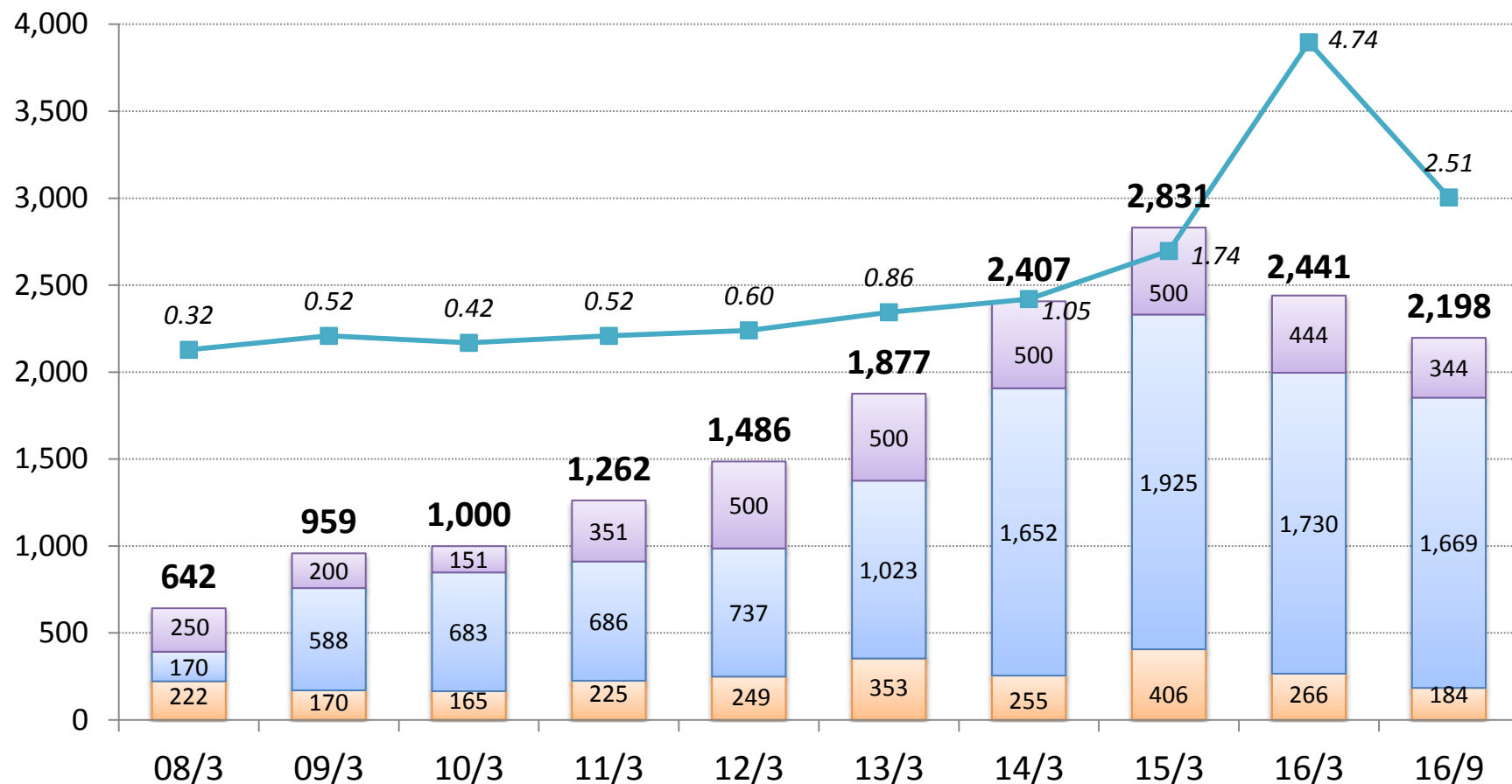


# 9. 有利子負債残高推移

連 結

(億円)

短期借入金 長期借入金 社債 D/ELシオ



# 10. 業績予想修正(上期・下期) 連結(前回予想比)

(億円)

	2017年3月期予想(5/12公表)			2017年3月期予想(10/28修正)		
	上期	下期	通期	上期	下期	通期
売上高	1,450	1,570	3,020	1,425	1,485	2,910
営業利益	145	175	320	180	150	330
経常利益	115	155	270	145	125	270
親会社株主に帰属する 当期純利益	70	100	170	184	26	210
1株当たり純利益(円)	19.37	27.31	46.68	52.28	5.90	58.18
為替(円/\$)	110	110	110	105	100	103
国産ナフサ価格 (円/kl)	35,000	35,000	35,000	31,400	33,000	32,200

4 補足資料

# 10. 業績予想修正(上期・下期)

セグメント別(前回予想比)

(億円)

	2017年3月期予想(5/12公表)						2017年3月期予想(10/28修正)					
	上期		下期		通期		上期		下期		通期	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
化成品	380	50	430	50	810	100	389	60	411	55	800	115
特殊品	310	20	360	50	670	70	316	33	324	32	640	65
セメント	420	35	450	45	870	80	395	39	425	36	820	75
ライフアメニティー	270	25	250	25	520	50	256	28	244	22	500	50
その他	270	25	260	20	530	45	258	26	262	24	520	50
計	1,650	155	1,750	190	3,400	345	1,617	189	1,663	166	3,280	355
セグメント間 消去・ 全社費用	△200	△10	△180	△15	△380	△25	△191	△8	△179	△17	△370	△25
連結決算	1,450	145	1,570	175	3,020	320	1,425	180	1,485	150	2,910	330

(注)各事業セグメントの売上高・営業利益にはセグメント間取引を含む

# 11. 主要グループ会社売上高

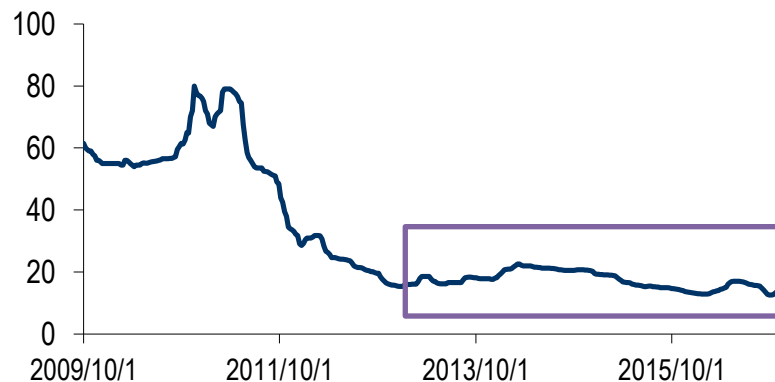
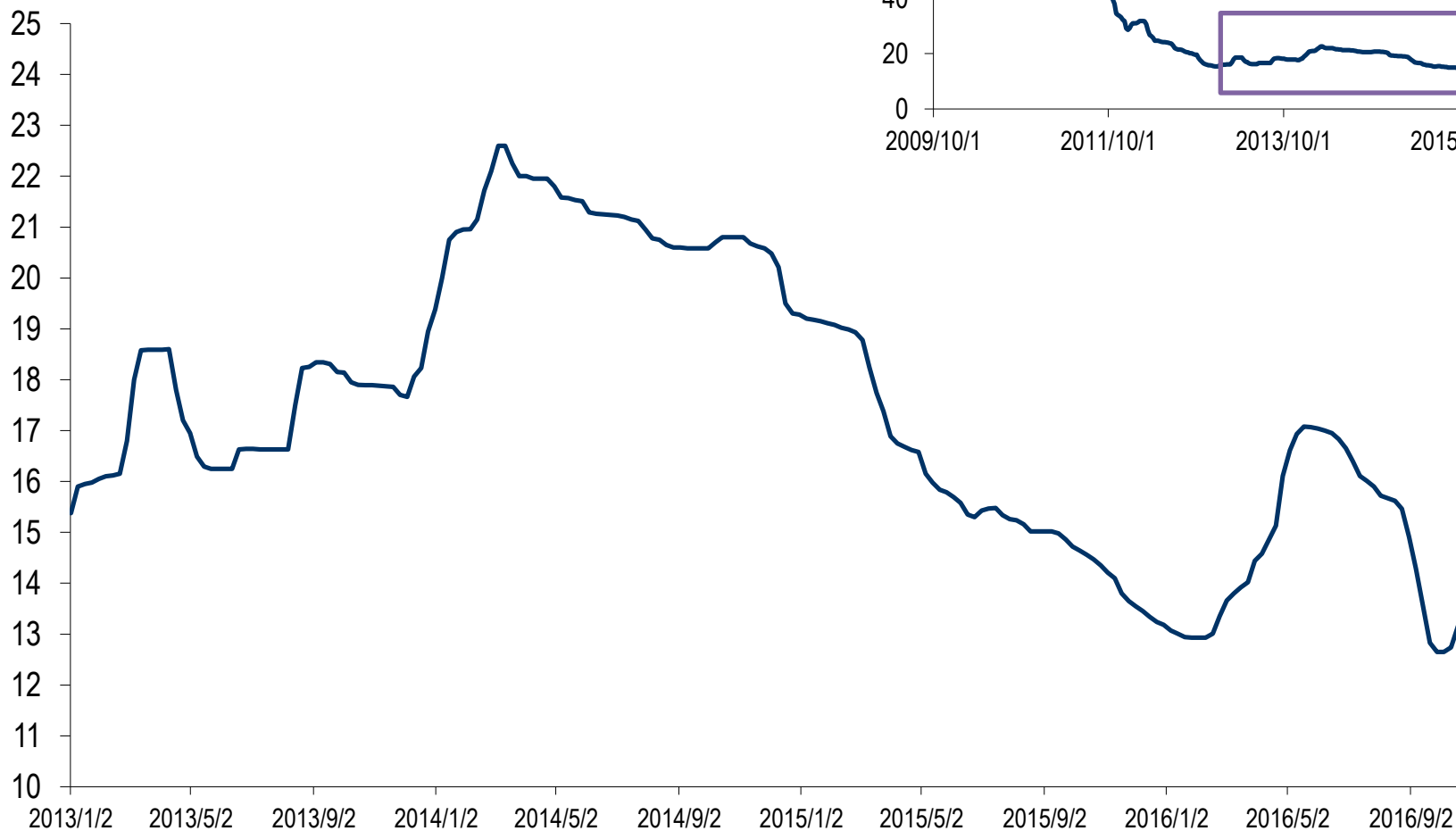
会社名	事業内容	資本金 (百万円)	出資比率 (%)	売上高(百万円)	
				15年9月期	16年9月期
トクヤマ通商(株)	セメント・生コンクリート、各種建設資材の 販売	95	100	10,931	10,102
サン・トックス(株)	プラスチックフィルムの製造販売	300	80	8,868	8,215
新第一塩ビ(株)	塩化ビニル樹脂の製造販売	2,000	71	8,523	7,336
関西トクヤマ販売(株)	生コンクリート、各種建設資材の 販売	80	100	8,223	5,805
トクヤマ・セントラルソーダ(株)	ソーダ灰・塩化カルシウムの仕入販売	10	65	6,951	6,656
(株)トクショウ	生コンクリート、各種建設資材の 販売	40	100	5,547	5,602
(株)エイアンドティー(12月決算)	臨床診断分析機器、試薬及び 関連システムの販売	578	40	5,075	4,746
(株)エクセルシャノン	プラスチックサッシの製造販売	495	100	3,381	3,357
徳山化工(浙江)(有)	乾式シリカ、TCS、STCの 製造販売	377 百万元	100	3,273	3,036



# 12. 多結晶シリコン市場動向

太陽電池用多結晶シリコンのスポット価格推移

(US\$/KG)



出典: PV insights

# 本資料に関するご注意

本資料は情報提供を目的とするものであり、何らかの勧誘を目的とするものではありません。

本資料は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものでありますが、不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じるいかなる損失に対しても、当社は責任を負いません。

また、当社の許諾なしに掲載情報を使用（複製、改変、頒布、販売、転載、出版等を含む）することはできません。

Chemistry with a heart

**TOKUYAMA**

